

HA8000/SS10 (AK1/EK1) システム装置 機器仕様

モデル名		SS10AK1 RAID5(SAS)	SS10EK1 RAID5(SAS2.0)	
筐体タイプ		スリムタワーサーバ		
CPU	周波数	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540(3.06GHz)、Intel®Pentium® プロセッサ G6950(2.80GHz)		
	プロセッサ数(コア数)	1 (Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540(3.06GHz)/Intel®Pentium® プロセッサ G6950(2.80GHz) : 2)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
		三次/1CPU	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540(3.06GHz) : 4MB、Intel®Pentium® プロセッサ G6950(2.80GHz) : 3MB	
メインバス (DMI*)	2.5GT/s			
チップセット		Intel 社製 3420		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 16GB		
	スロット数	4		
	サポートメモリー容量	1GB(1GB×1)、2GB(1GB×2)、4GB(2GB×2)、8GB(4GB×2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM		
	動作周波数	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540(3.06GHz) : 1333MHz、Intel®Pentium® プロセッサ G6950(2.80GHz) : 1066MHz		
表示機能	アクセラレータ	XGI Z9s [オンボード]		
	VRAM	64MB		
	表示解像度(表示色)*2	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)		
ハードディスク(本体内蔵)	容量 *3*4	RAID0	最大 900GB (300GB×3)	
		RAID5	292GB(146GB×3)～600GB(300GB×3)	
	サポートHDD容量	146GB/300GB	146GB/300GB	
	インタフェース	SAS	SAS2.0	
	回転数	10,000r/min	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [PCI-Express×16]		
	インタフェース	SAS		
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)		
	サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, JBOD		
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8倍速/CD-ROM : 24倍速(SATA)		
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	3		
	3.5型ベイ (リムーバブル)	1		
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット		PCI-Express 2.0(x16) : 1 (RAIDポートにて占有)、PCI-Express 2.0(x4) : 1 (使用不可)、PCI-Express 2.0(x2) : 1、PCI (32bit/33MHz) x1 (非サポート)		
標準インタフェース	標準インタフェース		ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(キートン/マウスにて2ポート占有)*4、PS2(KBD x1/Mouse x1、非サポート)	
	LAN	コントローラ	Intel 社製 82574L [オンボード]	
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×1 (RJ-45)	
		サポート*5		
外形寸法		93(W)x387(D)x363(H)mm[突起物、エアダクト、スタビライザ含まず]		
質量(最大)		約 8.2kg(9.4kg)	約 8.2kg(9.4kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状(本数)	接地型 2極差込コンセント (1本)		
	冗長化電源	未サポート		
冗長FAN		未サポート		
ベースボード管理モジュール (BMC)		未サポート		
運用時消費電力*6/最大消費電力		90W/132W	90W/132W	
最大消費電流		1.5A	1.5A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示*7	区分	1		
	エネルギー消費効率*7	Intel®Core™i3 プロセッサ i3-540 : 0.67 / Intel®Pentium® プロセッサ G6950 : 0.71		
VCCI基準 *8		クラスA 情報技術装置		
ENERGY STAR®		-		
騒音		42dB 以下*9		
温度/湿度条件(非動作時)		温度 : 10~35°C(0~40°C) / 湿度 : 20~80%(20~80%) 但し結露しないこと		
製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストールOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(5CAL付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2)(5CAL付)*10 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2) *11		
サポートOS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版(SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition x64 Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版(SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版(SP2)		
主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] / サーバ管理ツール / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイ管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール		
主な添付品		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード(109キー)、ホイールマウス		

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*4: USB2.0。Windows Server 2008(R2)および Windows Server 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*5: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*6: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*7: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*8: この装置はクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*9: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*10: Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*11: Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/SS10 (CK1/DK1/FK1/GK1) システム装置 機器仕様

モデル名		SS10CK1 RAID1(SATA II)	SS10DK1 ディスク(SATA II)	SS10FK1 RAID1(SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	SS10GK1 ディスク(SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	
筐体タイプ		スリムタワーサーバ				
CPU	周波数	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)				
	プロセッサ数 (コア数)	1 (Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)				
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア			
		二次/1CPU	256KB/コア			
		三次/1CPU	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB			
メインバス (DMI*1)	2.5GT/s					
チップセット		Intel社製 3420				
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 16GB		最小: 1GB/最大: 4GB		
	スロット数	4				
	サポートメモリー容量	1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)		1GB (1GB×1)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM				
	動作周波数	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、Intel®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz				
表示機能	アクセラレータ	XGI Z9s [オンボード]				
	VRAM	64MB				
	表示解像度 (表示色) *2	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)				
ハードディスク (本体内部)	容量	RAID0	最大 2TB (1TB×2)	—	最大 500GB (250GB×2)	—
		RAID1	最大 2TB (2TB×2)	—	最大 250GB (250GB×2)	—
		ディスク	—	最大 4TB (2TB×2)	—	最大 500GB (250GB×2)
	サポート HDD 容量	250GB/500GB/1TB/2TB		250GB		
	インタフェース	SATA II		SATA II		
	回転数	7,200r/min		7,200r/min		
	ホットプラグ/ホットスワップ	—		—		
ディスクコントローラ	コントローラ	オンボード				
	インタフェース	SATA II / 300				
	チャンネル数	2ポート (HDD1台/ポート)				
	キャッシュ容量	—				
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1	—	RAID0, 1	—	
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)				
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	2				
	3.5 型ベイ (リムーバブル)	1				
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)				
PCI スロット		PCI-Express 2.0 (x16) : 1、PCI-Express 2.0 (x4) : 1、PCI-Express 2.0 (x2) : 1、PCI (32bit/33MHz) x1 (非サポート)				
標準インタフェース	標準インタフェース		ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン) x1、シリアル (D-SUB9 ピン) x1、USBx6 (キートン/マウスにて 2 ポート占有)*3、PS2 (KBD x1/Mouse x1、非サポート)			
	LAN	コントローラ	Intel社製 82574L [オンボード]			
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)			
		Wake On LAN 機能	サポート*4			
外形寸法		93 (W) x 387 (D) x 363 (H) mm [突起物、エアダクト、スタビライザ含まず]				
質量 (最大)		約 8.4kg (9.6kg)	約 8.0kg (9.6kg)	約 8.4kg (9.0kg)	約 8.0kg (9.0kg)	
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz				
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (1 本)				
	冗長化電源	未サポート				
冗長 FAN		未サポート				
ベースボード管理モジュール (BMC)		未サポート				
運用時消費電力*5/最大消費電力		78W/116W	78W/116W	75W/109W	75W/109W	
最大消費電流		1.4A	1.4A	1.3A	1.3A	
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示*6	区分	1				
	エネルギー消費効率*6	Intel®Core™ i3 プロセッサ i3-540 : 0.67 / Intel®Pentium® プロセッサ G6950 : 0.71				
VCCI 基準 *7		クラス A 情報技術装置				
ENERGY STAR®		—		適合		
騒音		42dB 以下*8				
温度/湿度条件 (非動作時)		温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (20~80%) 但し結露しないこと				
製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)				
インストール OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付)*9				
サポート OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Foundation 日本語版 [CK1/DK1 のみ]*10 / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2)				
主な添付ソフトウェア		JP1/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイ管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール				
主な添付品		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109 キー)、ホイールマウス				

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*3: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*4: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JP1/ServerConductor / Blade Server Manager が必要です。 \*5: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*6: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*7: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*8: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。 \*9: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き) に対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*10: 本 OS をシステム装置にインストールしたセットモデルあり。 ●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000<sup>3</sup>Byte、1GB=1,000<sup>3</sup>Byte 換算値です。1TB=1,024<sup>3</sup>Byte、1GB=1,024<sup>3</sup>Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。





HA8000/TS10 (EK1/FK1/JK1/KK1) システム装置 機器仕様

モデル名		TS10EK1 RAID1 (SATA II)	TS10FK1 デイブ(SATA II)	TS10JK1 RAID1 (SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	TS10KK1 デイブ(SATA II) ENERGY STAR 適合モデル	
筐体タイプ		タワーサーバ/ラックサーバ [4U]				
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.40GHz)、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		インテル®Xeon® プロセッサ X3430 (2.40GHz)、 インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	1 (インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.40GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)				
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア			
		二次/1CPU	256KB/コア			
		三次/1CPU	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB			
メインバス (DMI*)	2.5GT/s					
チップセット		インテル製 3420				
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 16GB		最小: 1GB/最大: 4GB		
	スロット数	4				
	サブポートメモリー容量	1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)、4GB (2GB×2)、8GB (4GB×2)		1GB (1GB×1)、2GB (1GB×2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM				
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、 インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz				
	VRAM	ServerEngines™ Pilot2 [オンボード]				
	表示解像度 (表示色) *2	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、 1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)				
ハードディスク (本体内部)	容量 *3*4	RAID0	最大 6TB [(1TB×2) + (2TB×2)]		最大 1TB (250GB×4)	
		RAID1	最大 4TB [RAID1:2TB×2] ×2]		最大 500GB [RAID1:250GB×2] ×2]	
		デイブ	最大 8TB (2TB×4)		最大 1TB (250B×4)	
	サポート HDD 容量	250GB/500GB/1TB/2TB		250GB		
	インタフェース	SATA II/300				
ディスクコントローラ	回転数	7,200r/min				
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットスワップ可能		ホットスワップ可能		
	コントローラ	オンボード				
	インタフェース	SATA II/300				
チャネル数	4ポート (HDD1台/ポート)					
	キャッシュ容量	-				
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1		RAID 0, 1		
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8 倍速/CD-ROM : 24 倍速 (SATA)				
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	4				
	5 型ベイ (リムーバブル)	1				
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)				
PCI スロット		PCI-Express 2.0 (x8) : 2、PCI-Express (x4) : 1、PCI-Express (x1) : 1				
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x1、シリアル (D-SUB9ピン) x1、USBx6 (キートン/マウスにて 2 ポート占有) *5				
	LAN	コントローラ	インテル製 82578DM x1 [オンボード/PCI]、SMSC 社製 LAN8700 x1 [ベ-スボード管理モジュール専用]			
		インタフェース	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x1 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [ベ-スボード管理モジュール専用] *6			
Wake On LAN 機能	サポート *7					
外形寸法		[タワーサーバ] 176 (W) x447 (D) x398 (H) mm [フロントドア非装着時、突起物含む] *8、 [ラックサーバ] 480 (W) x727 (D) x176 (H) mm [取付金具含む] / 396 (W) x440 (D) x176 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時 : 4U				
質量 (最大)	[タワーサーバ] 約 14.2kg (17.8kg)	[タワーサーバ] 約 13.8kg (17.8kg)	[タワーサーバ] 約 14.2kg (16.4kg)	[タワーサーバ] 約 13.8kg (16.4kg)	[タワーサーバ] 約 13.8kg (16.4kg)	
	[ラックサーバ] 約 20.4kg (23.6kg)	[ラックサーバ] 約 20.0kg (23.6kg)	[ラックサーバ] 約 20.4kg (22.2kg)	[ラックサーバ] 約 20.0kg (22.2kg)	[ラックサーバ] 約 20.0kg (22.2kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz				
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (1 本)				
冗長化電源	未サポート					
冗長 FAN	未サポート					
ベースボード管理モジュール (BMC)		あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *9)]				
運用時消費電力 *10/最大消費電力		172W/246W	172W/246W	120W/190W	120W/190W	
最大消費電流		2.8A	2.8A	2.2A	2.2A	
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示	区分	1				
	エネルギー消費効率 *11	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 : 0.57 / X3470 : 0.60 / X3460 : 0.62 / X3430 : 0.74 / インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 : 0.94 / インテル®Pentium® プロセッサ G6950 : 1.03				
VCCI 基準 *12		クラス A 情報技術装置				
ENERGY STAR®		-		適合		
騒音		33dB 以下 *13				
温度/湿度条件 (非動作時)		温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと				
製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)				
インストール OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [FK1 のみ] *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [FK1 のみ] *15 *16				
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Foundation 日本語版 (SP なし / SP1) [EK1/FK1 のみ] *18 / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) [FK1 のみ] *15 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) [FK1 のみ] *15 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [FK1 のみ] *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [FK1 のみ] *15 *16 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) [FK1 のみ] *15 *19 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) [FK1 のみ] *15 *19 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) [FK1 のみ] *15 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) [FK1 のみ] *15 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) [FK1 のみ] *15 *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) [FK1 のみ] *15 *19 *21					
	主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (EK1, JK1 モデル用ディスク管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール			
	主な添付品		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109 キー) *20、ホイールマウス *20			

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色異なる場合があります。 \*3: ディスクレイは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。超過した場合は、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*4: ディスクレイ最大搭載時サブディスク取付不可。 \*5: USB2.0、Windows Server 2008 (R2) および Windows Server 2003 (R2) のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) \*7: Windows Server 2008 (R2) / Windows Server 2003 (R2) 環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: オプションのフロントドアを取り付けた場合の奥行きは 472mm となります。 \*9: 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*10: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*11: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*12: この装置はクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13: ISO7779 に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、基本基準値を超えることがあります。 \*14: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 32bit インストール代行サービス付き) に対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものではありません。 \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 \*18: 本 OS をシステム装置にインストールしたセットモデルあり。 \*19: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*20: キーボード、マウスはタワーサーバのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*21: 「JPI/ServerConductor/Agent」、「JPI/ServerConductor/Advanced Agent」をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。





HA8000/TS20 (FK1/GK1) システム装置 機器仕様

モデル名		TS20FK1 RAID5(SAS: 日立製 RAID(HRA381)搭載行*)	TS20GK1 RAID5(SAS: 日立製 RAID(HRA381)搭載行*)	
筐体タイプ		タワーサーバ/ラックサーバ [5U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/E5503 (2GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	最小1 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 6/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 4/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 2) / 最大2 (インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 12/インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 8/ インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 4)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
	メインバス (QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 12MB、インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 4MB		
チップセット		インテル製 5500		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 48GB [ (最大 24GB/CPU) × 2 ]		
	スロット数	6 [ (3スロット/CPU) × 2 ]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2		
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサX5670 (2.93GHz): 1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサE5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz): 1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサE5503 (2GHz): 800MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]		
	VRAM	32MB		
ハードディスク (本体搭載)	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、 1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)		
	容量 *4*5	RAID0 最大 4.8TB [ (600GB × 2) × 4 ]	最大 4.8TB [ (300GB × 4) × 4 ] *6	
	サポート HDD 容量	RAID5 146GB (73GB × 3) ~ 3.6TB [ (600GB × 4) × 2 ]	146GB (73GB × 3) ~ 4.2TB [ (300GB × 8) × 2 ] *6	
ディスクコントローラ	サポート HDD インタフェース	73GB, 146GB, 300GB, 450GB, 600GB		
	回転数	SAS		
	ホットプラグ/ホットスワップ	15,000r/min		
	サポート RAID レベル	10,000r/min (146GB/300GB)、15,000r/min (73GB/146GB)		
DVD-ROM	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能		
	コントローラ	日立製 HRA381 [PCI-Express(x8)]		
	インタフェース	SAS		
	チャネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		
拡張ベイ	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD		
	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	薄型 DVD-ROM: 8 倍速/CD-ROM: 24 倍速 (SATA)		
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	標準 4/最大 8		
PCIスロット	5 型ベイ (リムーバブル)	—		
	5 型ベイ (薄型)	標準 8/最大 16		
	標準インタフェース	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)		
	LAN	PCI-Express 2.0(x8): 2 スロット (1 スロット RAIDポート にて占有)、PCI-Express 2.0(x4): 2 スロット		
外形寸法	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x1, シリアル (D-SUB9ピン) x1, USBx6 (オプショナル/マウスにて 2ポート占有) *7		
	重量 (最大)	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI]、Broadcom 社製 BCM5221 x1 [オプショナル/管理モジュール専用]		
	電源	1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプショナル/管理モジュール専用] *8		
質量 (最大)	TPM (BitLocker のみ) *10	サポート *9		
	電源	TPM1.2		
	外形寸法	[タワーサーバ] 254 (W) x 650 (D) x 442 (H) mm [フロントベゼル/突起物含む]、 [ラックサーバ] 485 (W) x 626 (D) x 210 (H) mm [取付金具含む] / 425 (W) x 599 (D) x 210 (H) mm [取付金具含まず] ラック搭載時: 5U		
電源	電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz		
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源エント (オプション) 搭載時: 2)		
	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)		
冗長 FAN	冗長化電源	サポート		
ベースボード管理モジュール (BMC)	冗長 FAN	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *11)]		
電力制御	ベースボード管理モジュール (BMC)	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング		
運用時消費電力 *12 / 最大消費電力	電力制御	436W/576W		
最大消費電力	運用時消費電力 *12 / 最大消費電力	425W/579W		
省エネ法 (2011 年度) に基づく表示	最大消費電力	6.8A		
VCCI 基準 *14	省エネ法 (2011 年度) に基づく表示	省エネ法 (2011 年度) に基づく表示		
	区分	インテル®Xeon®プロセッサX5670: 0.96 / E5640: 1.48 / E5620: 1.68 / E5503: 3.73 *22		
騒音	区分	エネルギー消費効率 *13		
温度/湿度条件 (非動作時)	騒音	クラス A 情報技術装置		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	温度/湿度条件 (非動作時)	40dB 以下 *15		
インストール OS	RoHS 指令 製品含有化学物質管理	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
	インストール OS	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
サポート OS	インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *16 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18		
	サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *17 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *17 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *17 *20 *23		
主な添付ソフトウェア	サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) *17 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *17 *20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *17 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *17 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *17 *19 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *17 *20 *23		
主な添付品	主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / HRA Utility (ディスク管理ツール) / ハードウェア保護エージェントソフトウェア情報採取ツール		
	主な添付品	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、キーボード (109キー) *21、ホイールマウス *21		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色に異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6: RAID ボード増設時の最大容量 \*7: USB2.0、Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*8: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*9: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*10: Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 環境のみサポート。USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 \*11: 詳細につきましてはお問合せください。 \*12: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*13: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTIPS)で除したものです。 \*14: この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*15: ISO7779 に準拠した弊社測定値。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が故障した場合に本基準値を超えることがあります。 \*16: Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2008 インストール代行サービス付きにて対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*17: Linux OS については動作確認情報をご参照ください。 \*18: Linux サポート/サーバ契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 をサポートしていません。 \*20: Linux サポート/サーバ契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*21: キーボード、マウスはタワーサーバのみ標準添付です。ラックサーバはコンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*22: 省エネ法(2011年度)未達成(100%未満)となります。 \*23: JPI/ServerConductor/Agent/JPI/ServerConductor/Advanced Agent)をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte 換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte 換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS110(AK1/BK1/CK1)システム装置 機器仕様

モデル名		RS110AK1 RAID5(SAS/SATA II)	RS110BK1 RAID1(SATA II)	RS110CK1 データ(SATA II)
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	1 (インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 4、インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz)/インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 2)		
	キャッシュメモリー	データ 32KB/コア、命令 32KB/コア 256KB/コア		
	メインバス (DMI*)	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz) : 8MB、インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 4MB、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 3MB 2.5GT/s		
チップセット		インテル製 3420		
メインメモリー	容量	最小 : 1GB / 最大 : 16GB		
	スロット数	4		
	サポートメモリー容量	1GB (1GB x 1)、2GB (1GB x 2)、4GB (2GB x 2)、8GB (4GB x 2)		
	仕様	SDRAM ECC DDR3 1333 Unbuffered DIMM		
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 (3.06GHz)/X3470 (2.93GHz)/X3460 (2.80GHz)/X3430 (2.40GHz)、インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 (3.06GHz) : 1333MHz、インテル®Pentium® プロセッサ G6950 (2.80GHz) : 1066MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines™ Pilot2 [オプション]		
	VRAM	32MB		
	表示解像度 (表示色) *2	640 x 480 ドット (1677 万色)、800 x 600 ドット (1677 万色)、1024 x 768 ドット (1677 万色)、1280 x 1024 ドット (1677 万色)		
ハードディスク (本体内部)	容量*3*4	RAID0	最大 1.8TB (600GB x 3)	最大 6TB (2TB x 3)*20
		RAID5	146GB (73GB x 3) ~ 1.2TB (600GB x 3)	500GB (250GB x 3) ~ 4TB (2TB x 3)*20
		RAID1	73GB (73GB x 2) ~ 1.2TB (600GB x 2)	250GB (250GB x 2) ~ 2TB (2TB x 2)
		データ	—	—
	サポート HDD 容量	73GB/146GB/300GB /450GB/600GB	250GB, 500GB, 1TB, 2TB	
	インタフェース	SAS	SATA II / 300	
ディスクコントローラ	回転数	15,000r/min	7,200r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ [ホットスワップは RAID1 時のみ]可能	—	—
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [PCI-Express x8]	オンボード	オンボード
	インタフェース	SAS/SATA II	SATA II	
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	2ポート (HDD1台/ポート)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, JBOD	RAID1	
DVD-ROM		薄型 DVD-ROM : 8倍速/CD-ROM : 24倍速 (SATA)		
拡張ベイ	3.5型ベイ (HDD専用ベイ)	3		2
	5型ベイ (リムーバブル)	—		
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1ベイ占有)		
PCIスロット		PCI-Express 2.0(x8) : 1 (LowProfile) (RAIDポートにて占有)、PCI-Express (x4) : 1 (LowProfile)	PCI-Express 2.0(x8) : 1 (LowProfile)、PCI-Express (x4) : 1 (LowProfile)	
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン) x1、シリアル (D-SUB9ピン) x1、USBx6 (コンソールポート/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて 1ポート占有) *5		
	LAN	コントローラ	インテル製 82578DM + Intel® 82574L [オンボード]、SMSC 社製 LAN8700 x1 [オプション/管理モジュール専用]	
	Wake On LAN 機能	インタフェース	1000BASE-T / 1000BASE-TX / 100BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用] *6	
外形寸法		485 (W) x 713 (D) x 44 (H) mm [突起物含む] 430 (W) x 579 (D) x 44 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)		約 16.0kg (16.0kg)	約 15.0 (16.0kg)	約 14.4kg (15.2kg)
電源		AC100V ±10% 50/60Hz		
電源		コンセント形状 (本数)		
電源		冗長化電源		
冗長 FAN		未サポート		
ベースボード管理モジュール (BMC)		あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠*8)]		
運用時消費電力*9/最大消費電力		242W/340W	224W/315W	209W/295W
最大消費電流		3.9A	3.6A	3.4A
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	区分	I		
	エネルギー消費効率*10	インテル®Xeon® プロセッサ X3480 : 0.67 / X3470 : 0.71 / X3460 : 0.73 / X3430 : 0.87 / インテル®Core™ i3 プロセッサ i3-540 : 1.13 / インテル®Pentium® プロセッサ G6950 : 1.21 *21		
VCCI 準拠 *11		クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®		—		
騒音		55dB 以下*12		
温度/湿度条件 (非動作時)		温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *13 / Windows Server® 2003 R2、Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL 付) [AK1 のみ] *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [AK1, CK1] *15 *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [AK1, CK1] *15 *16		
サポート OS		Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP 無し / SP1) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2、Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003、Standard Edition x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2、Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003、Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) [AK1, CK1] *15 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) [AK1, CK1] *15 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) [AK1, CK1] *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) [AK1, CK1] *15 *16 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) [AK1, CK1] *15 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) [AK1, CK1] *15 *18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 *22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) [AK1, CK1] *15 *18 *22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 *22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) [AK1, CK1] *15 *18 *22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) [AK1, CK1] *15 *17 *18 *22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) [AK1, CK1] *15 *18 *22		
主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 System Installer (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (AK1, BK1 専用) / サーバルユーザーインターフェイス管理ツール / ハードウェア保守エージェント/システム情報採取ツール		
主な添付品*19		電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 System Installer CD-ROM、ラックマウントキット		

\*1: Direct Media Interface の略 \*2: 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。\*3: ディスクアレイは、2,199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2,199GBを超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OSからパーティションが作成できなくなります。\*4: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取付不可。\*5: USB2.0、Windows Server 2008(R2)およびWindows Server 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。\*6: 10Mbpsでの通信は、非サポート (Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定)。\*7: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要です。\*8: 詳細につきましてはお問合せください。\*9: 通常運用時の消費電力の目安です。\*10: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性値(GTPOPS)で除したものです。\*11: この装置はクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。\*12: ISO7779に準拠した弊社測定値。設置環境の温度やシステム装置の負荷状態により、本基準値を超えることがあります。\*13: Windows Server® 2008 R2(Windows Server® 2008 32bitインストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。\*14: Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ワット)ホームページにてご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*15: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinuxインストール作業代行サービスにも対応しています。\*16: メンモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。\*17: Linuxサポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linuxインストール作業代行サービスには対応していません。\*18: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。\*19: 論理ドライブとしての最大値。ただしOSをインストールする論理ドライブについては、OSが認識できる最大2TBでLU(Logical Unit = 論理ユニット)分割を行う必要があります。\*20: 省エネ法(2011年度)を未達成(100%未満)となります。\*21: JPI/ServerConductor/Agent、JPI/ServerConductor/Advanced Agent)をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS210 (AK1/BK1/HK1) システム装置 機器仕様

モデル名		RS210AK1 RAID5(SAS)	RS210BK1 RAID5(SATAII)	RS210HK1 RAID5(SAS)
筐体タイプ		ラックサーバ [1U]		
周波数		インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/E5503 (2GHz)/L5630 (2.13GHz)		
プロセッサ数 (コア数)		最小1(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz): 6) インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 4/インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 2 / 最大2(インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz): 12/ インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 8/インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 4)		
CPU	キャッシュ	32KB+32KB/コア		
	メモリー	256KB/コア		
メインバス (QP1*1)		インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 12MB、 インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 4MB		
チップセット		インテル社製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [ (最大 48GB/CPU) × 2 ]		
	スロット数	12 [ (6 スロット/CPU) × 2 ]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM / ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM SDCC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2		
表示機能	動作周波数 *25	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz): 1333MHz, インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 1066MHz, インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 800MHz		
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [ オプション ]		
ハードディスク (本体内部)	VRAM	32MB		
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色) , 800×600 ドット (1677 万色) , 1024×768 ドット (1677 万色) , 1280×1024 ドット (1677 万色)		
ハードディスク (本体内部)	容量 *4*5	RAID0 最大 900GB (300GB × 3)	最大 4TB (2TB × 2) *26	最大 1.8TB (300GB × 6)
	RAID5	146GB (73GB × 3) ~ 600GB (300GB × 3)	500GB (250GB × 3) ~ 4TB (2TB × 3) *26	292GB (146GB × 3) ~ 1.5TB (300GB × 6)
	サポート HDD 容量	73GB, 146GB, 300GB	250GB, 500GB, 1TB, 2TB	146GB, 300GB
	インタフェース	SAS	SATA II / 300	SAS
ディスクコントローラ	回転数	15,000r/min	7,200r/min	10,000r/min
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ [RAID1 時のみ] 可能		ホットプラグ/ホットスワップ可能
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 相当 [専用ソフトウェア]		SAS
	インタフェース	SAS	SATA II / 300	SAS
DVD-ROM	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)		
拡張ベイ	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, JBOD		RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD
	3.5型ベイ (HDD専用ベイ)	薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速 (SATA)		
PCIスロット	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	3		
	5型ベイ (リムーバブル)	-		
標準インタフェース	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)		
	TPM (BitLocker のみ) *9	TPM1.2		
外形寸法	標準インタフェース	PCI-Express 2.0(x8): 1スロット (LowProfile), PCI-Express 2.0(x16): 1スロット		
	LAN	ディスプレイ (≧D-SUB15ピン)x1, シリアル (D-SUB9ピン)x1, USBx6 (コンシューマー/イサラ/キーボードユニットにて1ポート占有) *6 インテル製 82576EB x1 [オプション/PCI], Broadcom 社製 BCM5221 x1 [「x-スロット」管理モジュール専用]		
電源	電源	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [「x-スロット」管理モジュール専用] *7		
	冗長化電源	サポート *8		
電力制御	冗長 FAN	サポート (ホットプラグ非対応)		
	ベースバンド管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *10)]		
最大消費電力	電源	AC100V/AC200V ±10% 50/60Hz		
	冗長化電源	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット/ジョック搭載時: 2)		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)		
	電力制御	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング *27		
VCCI 準拠 *13	電源	サポート (ホットプラグ非対応)		
	電力制御	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *10)]		
ENERGY STAR®	電源	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング *27		
	電力制御	あり [IPMI1.5 準拠 (IPMI2.0 準拠 *10)]		
騒音	電源	AC100V: 424W/558W, AC200V: 417W/545W		
	電力制御	AC100V: 6.6A, AC200V: 3.2A		
温度/湿度条件 (非動作時)	電源	AC100V: 417W/548W, AC200V: 410W/537W		
	電力制御	AC100V: 6.4A, AC200V: 3.2A		
製品含有化学物質管理	電源	AC100V: 428W/557W, AC200V: 428W/544W		
	電力制御	AC100V: 6.5A, AC200V: 3.2A		
インストール OS	電源	AC100V: 424W/558W, AC200V: 417W/545W		
	電力制御	AC100V: 6.6A, AC200V: 3.2A		
サポート OS ほか	電源	AC100V: 417W/548W, AC200V: 410W/537W		
	電力制御	AC100V: 6.4A, AC200V: 3.2A		
主な添付ソフトウェア	電源	AC100V: 428W/557W, AC200V: 428W/544W		
	電力制御	AC100V: 6.5A, AC200V: 3.2A		
主な添付品 *23	電源	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 : 0.96 / E5640 : 1.48 / E5620 : 1.63 / E5503 : 3.67 *29 / L5630 : 1.79		
	電力制御	クラス A 情報技術装置		
騒音		60dB 以下 *14		
温度/湿度条件 (非動作時)		温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
製品含有化学物質管理		RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS		Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (50CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (50CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *15 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (50CAL 付) *15 / Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付) [AK1 のみ] *16 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (50CAL 付) [AK1 のみ] *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / VMware vSphere® ESX 4.1 [AK1, HK1] *24 *28		
サポート OS ほか		Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17 *21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17 *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17 *18 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (64-bit x86_64) *17 *19 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) *17 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *17 *21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.3 (32-bit x86) *17 *19 *21 *30 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *17 *21 *30 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *17 *21 *30 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *17 *19 *21 *30 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *17 *21 *30 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 3 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.0 Update 5 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 2 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 3 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 4 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 4.1 Update 5 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 1 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 2 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 3 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 4 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.0 Update 5 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 1 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 2 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 3 [AK1, HK1] *22 *28 / VMware vSphere® ESXi 5.1 Update 4 [AK1, HK1] *22 *28		
主な添付ソフトウェア		JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (「管理ツール」) / HA8000 SystemInstaller (簡易セルフアンプ) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保護エージェント / システム情報採取ツール		
主な添付品 *23		電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色と異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2,199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2,199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時よりディスク取り外し不可。 \*6: USB2.0, Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみのサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*7: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴネーションに設定) \*8: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必須です。 \*9: Windows Server® 2008 R2, Windows Server® 2008 環境のみサポート。USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 \*10: 詳細につきましてはお問合せください。 \*11: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*12: エネルギー消費効率です。省エネ法で定める測定方法は、より測定した消費電力を省エネ法で定める検査理論値 (GTOPS) で除したものです。 \*13: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*14: ISO7779 に準拠した騒音測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所十分にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度に応じて FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時および起動時にのみ FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*15: Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2008 インストール代金 (サービス付き) に対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*16: Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2003 R2 インストール代金 (サービス付き) に対応します。 \*17: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (ソフトウェア) ベンダーページにてご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*18: Linux サポート サービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 \*20: OS ハンドルモデルあり \*21: Linux サポート サービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*22: VMware サポート サービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*23: VMware サポート サービスの契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応しています。 \*24: VMware vSphere® ESXi 5.0 のダウンロード権限使用に必要となります。 \*25: X5670 において、LV-DDR3 DIMM 2DPC(2DIMM 行 Channel)時は動作周波数が 1066MHz になります \*26: 論理ドライブとしての最大値。ただし OS をインストールする論理ドライブについては、OS が認識できる最大 2TB で LU(Logical Unit = 論理ユニット)分割を行う必要があります。 \*27: L5630 搭載時の動的パワーキャッピングサポート \*28: リモートコントロールオプションを使用時は最大 2TB まで \*29: 省エネ法 (2011 年度) を未達成 (100%未達)となります。 \*30: JPI/ServerConductor/Agent, JPI/ServerConductor/Advanced Agent をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1.024Byte, 1GB=1.024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS210 (KK1/LK1/NK1) システム装置 機器仕様

モデル名	RS210KK1 RAID5 (SAS2.0)	RS210LK1 RAID5 (SAS2.0)	RS210NK1 RAID5 (SAS2.0) ENERGY STAR 適合モデル
筐体タイプ	ラックサーバ [1U]		
周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) / E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) / E5503 (2GHz)		
プロセッサ数 (コア数)	最小 1 (インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) : 6 / インテル®Xeon® プロセッサ E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) : 4 / インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 2) 最大 2 (インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) : 12 / インテル®Xeon® プロセッサ E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) : 8 / インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 4)		標準 2 (8)
CPU	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
	二次/1CPU	256KB/コア	
	三次/1CPU	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) / E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) : 12MB、インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 4MB	
メインバス (QP1*1)	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) : 6.4GT/s、インテル®Xeon® プロセッサ E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) : 5.86GT/s、インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 4.8GT/s		5.86GT/s
チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB (最大 48GB/CPU) × 2	
	スロット	12 (6 コア/CPU) × 2	
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
ハードディスク (本体搭載)	仕様	ECC DDR3 1333 Registered DIMM / ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM_SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
	動作周波数 *23	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 (2.93GHz) / E5640 (2.66GHz) / E5620 (2.40GHz) / L5630 (2.13GHz) : 1066MHz、インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 800MHz	
	動作周波数 *23	インテル®Xeon® プロセッサ E5503 (2GHz) : 800MHz	
表示機能	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
	VRAM	32MB	
ハードディスク (本体搭載)	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)	
	容量 *4	RAID0 最大 1.8TB (300GB × 6)	RAID5 最大 876GB (146GB × 6)
	サポート HDD 容量	600GB (300GB × 3) ~ 1.2TB (600GB × 3)	146GB (73GB × 3) ~ 1.5TB (300GB × 6)
	インタフェース	300GB, 450GB, 600GB	HDD : 73GB, 146GB, 300GB / SSD : 64GB
	回転数	SAS	HDD : SAS / SSD : SATA
ディスクコントローラ	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用アダプ]	
	インタフェース	SAS2.0(6G)	
DVD-ROM	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID 0, 1, 5, JBOD	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD
拡張ベイ	3.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	3	
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	-	
	5 型ベイ (リムーバブル)	6	
PCIスロット	標準インタフェース	PCI-Express 2.0(x8) : 1スロット (LowProfile)、PCI-Express 2.0(x16) : 1スロット	
	標準インタフェース	ディスプレイ (≡ D-SUB15ピン) x1、シリアル (D-SUB9ピン) x1、USBx6 (コンプライアンス/ディスプレイ、キーボード/マウス) にて 1ポート占有 *5	
外形寸法	LAN	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI]、Broadcom 社製 BCM5221 x1 [オプション/管理モジュール専用]	
	Wake On LAN 機能	1000BASE-T/1000BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [オプション/管理モジュール専用] *6	
	TPM (BitLocker のみ) *8	サポート *7	
質量 (最大)	重量	約 16.6kg (20.1kg)	
	電源	約 16.4kg (19.4kg)	
電源	電圧	AC100V/AC200V ±10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準: 1、電源コネクタ/プラグ) 搭載時: 2)	
冗長 FAN	冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)	
	ベースボード管理モジュール (BMC)	サポート (ホットプラグ非対応)	
電力制御	運用時消費電力 *10 / 最大消費電力	あり [TPM1.5 準拠 (TPM2.0 準拠 *9)]	
	最大消費電力	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング *24	
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	省エネ法 (2011年度) に基づく表示	AC100V : 434W/569W、AC200V : 427W/556W	
	区分	AC100V : 437W/570W、AC200V : 430W/556W	
VCCI 標準 *12	区分	AC100V : 6.7A、AC200V : 3.3A	
	区分	AC100V : 6.7A、AC200V : 3.3A	
ENERGY STAR *13	区分	AC100V : 4.4A、AC200V : 2.2A	
	区分	AC100V : 4.4A、AC200V : 2.2A	
騒音	騒音	J	
	温度/湿度条件 (非動作時)	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 : 0.96 / E5640 : 1.48 / E5620 : 1.63 / E5503 : 3.67 *28 / L5630 : 1.79	
製品含有化学物質管理	製品含有化学物質管理	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 : 0.96 / E5640 : 1.48 / E5620 : 1.63 / E5503 : 3.67 *28 / L5630 : 1.79	
	製品含有化学物質管理	インテル®Xeon® プロセッサ X5670 : 0.96 / E5640 : 1.48 / E5620 : 1.63 / E5503 : 3.67 *28 / L5630 : 1.79	
インストール OS	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
サポート OS ほか	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
主な添付ソフトウェア	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
主な添付品 *21	インストール OS	クラス A 情報技術装置	
	インストール OS	クラス A 情報技術装置	

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図を参照してください。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色は異なる場合があります。 \*4: ディスクレイ最大搭載時ラジエーターが取り付け不可。 \*5: USB2.0、Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす場合があります。 \*6: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) のみ。 Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途 JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*7: Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 R2 環境のみサポート。 USB を使用した BitLocker の認証モードは非サポート。 \*8: 詳細につきましてはお問合せください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合性能指数 (GTOPS) で除したものです。 \*11: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*13: ISO 7779 に準拠した騒音測定値。専用室内での設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所十分に注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時および起動時に FAN の回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*14: Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 (インストール代行サービス付き) に対応します。なお、インストール対象 OS (インストールメディア、プロダクトキー) をお持ちでない場合は購入できません。 \*15: Linux OS に関しては動作確認結果を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (URL) http://www.hitachi.com/linux/ \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*18: OS ハンドルモデルあり \*19: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*20: VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 \*21: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておられません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*22: VMware サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応 (VMware vSphere® ESXi 5.0 のダウンロード権限) しています。 \*23: X5670 において、LV-DDR3 DIMM 2DPC(2DIMM per Channel)時は動作周波数が 1066MHz になります。 \*24: L5630 搭載時は動作周波数/キャッピングはサポートできません。 \*25: Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き \*26: 省エネ法 (2011 年度) を未達成 (100%未達) となります。 \*27: JPI/ServerConductor/Agent/JPI/ServerConductor/Advanced Agent/ServerConductor/Advanced Agent をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。 \*28: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,024Byte 換算となります。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上容量も、実容量は異なります。



HA8000/RS220 (AK1/BK1/HK1) システム装置 機器仕様

		RS220AK1 RAID5(SAS)	RS220BK1 RAID5(SATAⅡ)	RS220HK1 RAID5(SAS)
モデル名		RS220AK1 RAID5(SAS)		
筐体タイプ		ラックサーバ [2U]		
周波数	プロセッサ数(コア数)	インテル®Xeon®プロセッサ-X5680(3.33GHz)/X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/L5630(2.13GHz)/E5503(2GHz) / 最小1(インテル®Xeon®プロセッサ-X5680(3.33GHz)/X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/L5630(2.13GHz) : 2 / 最大2(インテル®Xeon®プロセッサ-X5680(3.33GHz)/X5670(2.93GHz) / インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/L5630(2.13GHz) : 8 / インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz) : 4)		
	キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア		
CPU	メインバス(QPI*1)	インテル®Xeon®プロセッサ-X5680(3.33GHz)/X5670(2.93GHz)/E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/L5630(2.13GHz) : 12MB、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz) : 4MB インテル®Xeon®プロセッサ-X5680(3.33GHz)/X5670(2.93GHz) : 6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640(2.66GHz)/E5620(2.40GHz)/L5630(2.13GHz) : 5.86GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503(2GHz) : 4.8GT/s		
	チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB [ (最大 48GB/CPU) × 2 ]		
	スロット数	12 [ (6スロット/CPU) × 2 ]		
	動作周波数 *26	ECC DDR3 1333 Registered DIMM / ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2		
表示機能	グラフィック	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]		
	表示解像度(表示色)*3	640×480ドット(1677万色)、800×600ドット(1677万色)、1024×768ドット(1677万色)、1280×1024ドット(1677万色)		
ハードディスク(本体内部)	容量*4*5*27	RAID0 最大 1.8TB(300GB×6)	RAID5 最大 12TB(2TB×6)	最大 2.4TB(300GB×8)
	サポートHDD容量	146GB(73GB×3)~1.5TB(300GB×6)	500GB(250GB×3)~10TB(2TB×6)	292GB(146GB×3)~2.1TB(300GB×8)
	インタフェース	SAS	SATAⅡ/300	SAS
	回転数	15,000r/min	7,200r/min	10,000r/min
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI製 MegaRAID SAS 2108相当 [専用スロット]		
	インタフェース	SAS	SATAⅡ/300	SAS
	チャンネル数	8ポート(HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	512MB(SDRAM/ECC)		
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 6, 10, JBOD			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM : 8倍速/CD-ROM : 24倍速(SATA)			
拡張ベイ	3.5型ベイ(HDD専用ベイ)	6	6	—
	2.5型ベイ(HDD専用ベイ)	—	—	8
	5型ベイ(リムーバブル)	1		
	5型ベイ(薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット	PCI-Express 2.0 (x8) : 1 (LowProfile)、PCI-Express 2.0 (x8) : 2、PCI-Express 2.0 (x4) : 1 (LowProfile)、PCI-Express (x1) : 1 *29			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ(ミニD-SUB15ピン)x1、シリアル(D-SUB9ピン)x1、USBx6(コンソール/ディスプレイ/キーボード/ユニットにて1ポート占有)*6		
	コントローラ	インテル製 82576EB x1 [オンボード/PCI]、Broadcom製 BCM5221 x1 [「ネットワーク」管理モジュール専用]		
	LAN	1000BASE-T / 1000BASE-TX / 10BASE-T x2 (RJ-45)、100BASE-TX x1 (RJ-45) [「ネットワーク」管理モジュール専用] *7		
	Wake On LAN機能	サポート*8		
TPM(BitLockerのみ)*9	TPM1.2			
外形寸法	485(W)x770(D)x87(H)mm [突起物含む] 435(W)x710(D)x87(H)mm [取付金具含まず]			
質量(最大)	約 24.0kg (32.1kg)	約 23.5kg (31.9kg)	約 22.4kg (28.5kg)	
電源	電圧 AC100V/AC200V±10% 50/60Hz コンセント形状(本数) 接地型 2極差込コンセント(標準 : 1、電源エッジ(オプション)搭載時 : 2) 冗長化電源 1(標準) + 1(オプション) (ホットプラグ対応) 冗長FAN *27 サポート(ホットプラグ対応)			
ベースバンド管理モジュール(BMC)	あり [IPMI1.5準拠 (IPMI2.0準拠*10)]			
電力制御	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング*28			
運用時消費電力*11/最大消費電力	AC100V : 456W/676W、AC200V : 447W/667W	AC100V : 449W/661W、AC200V : 442W/647W	AC100V : 435W/643W、AC200V : 427W/630W	
最大消費電流	AC100V : 7.9A、AC200V : 4.0A	AC100V : 7.8A、AC200V : 3.9A	AC100V : 7.6A、AC200V : 3.8A	
省エネ法(2011年度)に基づく表示	区分	インテル®Xeon®プロセッサ-X5680 : 0.87 / X5670 : 0.98 / E5640 : 1.52 / E5620 : 1.69 / E5503 : 3.80 *31 / L5630 : 1.87		
VCCI基準 *13	クラス A 情報技術装置			
ENERGY STAR®	—			
騒音	65dB以下*14			
温度/湿度条件(非動作時)	温度 : 10~35°C (0~40°C) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと			
製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL付) *15 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL付) *15 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL付) [AKIのみ] *16 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) [AKIのみ] *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17*18*19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17*18 / VMware vSphere® ESX 4.1 [AKI, HK1] *22*30 / Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SPなし/SP1) *20 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *17*19*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *17*21 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *17*18*19 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *17*18 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) *17*19*21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *17*21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) *17*21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) *17*19*21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *17*21 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) *17*19*21*32 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *17*21*32 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) *17*19*21*32 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *17*21*32 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *17*19*21*32 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *17*21*32 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 5 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 4 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 5 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 3 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 4 [AKI, HK1] *22*30 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 5 [AKI, HK1] *22*30			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスク管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール			
主な添付品 *23	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット			

\*1. QuickPath Interconnect の略 \*2. メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 \*3. 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4. ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できず、OSをインストールする論理ドライブの容量は、2.199GBを超えないようにご注意ください。超過した場合は、OSからパーティションが作成できなくなります。 \*5. ディスクアレイ最大搭載時ラックスペース確保不可。 \*6. USB2.0、Windows Server® 2008(R2)およびWindows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼすおそれがあります。 \*7. 10Mbpsでの通信は、非サポート(Management LANのリンク速度/デュプレックスは、オートネゴシエーションに設定) \*8. Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Managerが必要となります。 \*9. Windows Server® 2008 R2、Windows Server® 2008 環境のみサポート。USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 \*10. 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*11. 通常運用時の消費電力の目安です。 \*12. エネルギー消費効率とは、省エネ法で定められた測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める合理的性能(GTOPs)で除したものです。 \*13. この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*14. ISO7779に準拠した弊社測定値。専用型への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられる場合があります。一般事務用途に設置する場合には、環境や場所にご注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によってFANの回転数制御を行っているため、高温環境で最大回転数を継続した場合、FANが1つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にFAN回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*15. Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)に対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*16. Windows Server® 2008 R2/Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き)に対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*17. Linux OSに関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は(ウェブページにて)ご確認ください。URL: http://www.hitachi.co.jp/linux/ \*18. Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。またLinux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19. メインメモリーが16GBまでの構成をサポートします。16GBを超える構成ではAMD/Intel64版をご使用ください。 \*20. OS ハンドルモジュールあり \*21. Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*22. VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。インストール代行サービスには対応していません。 \*23. ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*24. VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。またインストール作業代行サービスにも対応(VMware vSphere® ESX 5.0 のダウンロード/インストール)しています。 \*25. E5503はLV-DDR3 DIMM 非サポート \*26. X5670/X5680において、LV-DDR3 DIMM 2DPC(2DIMM per Channel)時は動作周波数が1066MHzになります。 \*27. CPU X5680搭載時において、冷却方式(FANが6つから3つ)が変わるため、いずれかのFAN 1つが停止した場合、CPUの周波数が1.6GHzに制限されます。 \*28. 論理ドライブでの最大値。ただしOSをインストールする論理ドライブについては、OSが認識できる最大2TBでLU(Logical Unit = 論理ユニット)分けを行う必要があります。 \*29. L5630搭載時は動的パワーキャッピング非サポート。 \*30. リモートコンソールオプション使用時は未サポート。 \*31. 省エネ法(2011年度)未達成(100%未満)となります。 \*32. JPI/ServerConductor/Agent/JPI/ServerConductor/Advantage Agent)をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000,000,000,000Byte換算です。1TB=1,024,000,000,000Byte換算のものとは表記上/同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS220 (KK1/LK1) システム装置 機器仕様

モデル名	RS220KK1 RAID5 (SAS2.0)	RS220LK1 RAID5 (SAS2.0)	RS220NK1 RAID5 (SAS2.0) ENERGY STAR 適合モデル
筐体タイプ	ラックサーバ [2U]		
周波数	インテル®Xeon® プロセッサ-X5680 (3.33GHz)/X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz)/E5503 (2GHz)		
プロセッサ数 (コア数)	最小1 (インテル®Xeon® プロセッサ-X5680 (3.33GHz)/X5670 (2.93GHz) : 6 / インテル®Xeon® プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz) : 4 / インテル®Xeon® プロセッサ-E5503 (2GHz) : 2 最大2 (インテル®Xeon® プロセッサ-X5680 (3.33GHz)/X5670 (2.93GHz) : 12 / インテル®Xeon® プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz) : 8 / インテル®Xeon® プロセッサ-E5503 (2GHz) : 4)		
キャッシュメモリー	32KB+32KB/コア 256KB/コア		
メインバス (QPI*1)	インテル®Xeon® プロセッサ-X5680 (3.33GHz)/X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz) : 4MB インテル®Xeon® プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz) : 5.86GT/s インテル®Xeon® プロセッサ-E5503 (2GHz) : 4.8GT/s		
チップセット	インテル製 5520		
メインメモリー	容量	最小: 1GB / 最大: 96GB [ (最大 48GB/CPU) x 2 ]	
	メモリー数	12 [ (6メモリー/CPU) x 2 ]	
表示機能	パネル/メモリー	1GB, 2GB, 4GB, 8GB	
	仕様 *27	ECC DDR3 1333 Registered DIMM/ ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM, SDDC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode *2	
ハードディスク (本体内部)	動作周波数 *28	インテル®Xeon® プロセッサ-X5670 (2.93GHz) : 1333MHz インテル®Xeon® プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz) : 1066MHz インテル®Xeon® プロセッサ-E5503 (2GHz) : 800MHz	
	インターフェイス	SAS	
ディスクコントローラ	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用ソフト]	
	インターフェイス	SAS2.0 (6G)	
DVD-ROM	容量	最大 3.6TB (600GBx6)	
	サポート HDD 容量	HDD: 73GB, 146GB, 300GB / SSD: 64GB	
拡張ベイ	5型ベイ (薄型)	1	
	5型ベイ (リムーバブル)	1	
PCIスロット	標準インターフェイス	PCI-Express 2.0 <x8>: 1 (LowProfile), PCI-Express 2.0 <x8>: 2, PCI-Express 2.0 <x4>: 1 (LowProfile), PCI-Express <x1>: 1*31	
	標準インターフェイス	ディスクドライブ (SATA/SUB15ピン) x1, シリアル (D-SUB9ピン) x1, USBx6 (フロント/バック) x1, FireWire (FireWire) x1, SATA x1, PCI-Express <x1>: 1*31	
標準インターフェイス	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x2 (RJ-45), 100BASE-TX x1 (RJ-45) [ハードウェア管理モジュール専用] *8	
	TPM (BitLocker のみ) *10	サポート *9	
外形寸法	485 (W) x 770 (D) x 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) x 710 (D) x 87 (H) mm [取付金具含まず]		
質量 (最大)	約 23.8kg (32.3kg)	約 22.2kg (28.5kg)	約 22.8kg (27.4kg)
電源	AC100V/AC200V ±10% 50/60Hz		
冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)		
冗長 FAN *29	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI 5準拠 (IPM12.0準拠*11)]		
電力制御	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング *30		
運用時消費電力 *12 / 最大消費電力	AC100V: 485W/703W, AC200V: 485W/687W	AC100V: 431W/655W, AC200V: 423W/640W	AC100V: 378W/438W, AC200V: 372W/430W
最大消費電流	AC100V: 8.3A, AC200V: 4.1A	AC100V: 7.7A, AC200V: 3.8A	AC100V: 4.9A, AC200V: 2.5A
省エネ法 (2011年 区)	インテル®Xeon® プロセッサ-X5680 : 0.87 / X5670 : 0.98 / E5640 : 1.52 / E5620 : 1.69 / E5503 : 3.80 *35 / L5630 : 1.87		
VCCI 基準 *15	クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®	適合		
騒音	65dB 以下 *16		
温度 / 湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL付) *17 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL付) *17 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL付) [KK1, LK1] *32 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL付) [KK1, LK1] *32 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *18 *19 *20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *18 *19 / VMware vSphere® ESX 4.1 [KK1, LK1] *26 *33 *34		
サポート OS ほか	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし) / SP1 *22 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし) / SP1 / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし) / SP1 / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *18 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *18 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *18 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *18 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *18 *19 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit) *18 *20 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit) *18 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit) *18 *20 *23 *36 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit) *18 *23 *36 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit) *18 *20 *23 *36 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit) *18 *23 *36 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit) *18 *20 *23 *36 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit) *18 *23 *36 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 4 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 2 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.0 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.1 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 3 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4 [KK1, LK1] *24 *33 *34 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 5 [KK1, LK1] *24 *33 *34		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent/Windows 管理ツール / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (メガRAID 管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール		
主な添付品 *25	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 SystemInstaller CD-ROM, ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図を参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色と異なる場合があります。 \*4: ディスクレイアウトは、2.199GB を超える容量を設定できませんが、OS をインストールする論理ドライブの容量は、2.199GB を超えないようにご注意ください。超過した場合は、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクレイアウトは、ハードウェア構成図を参照願います。 \*6: HDD の容量、RAID グループ単位での SSD との混在搭載は可能。 \*7: USB2.0, Windows Server® 2008 (R2) および Windows Server® 2003 (R2) のみサポート。 \*8: サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*9: 10Mbps での通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度 / デバイスは、ポートに設定)。 \*10: Windows Server® 2008 (R2) / Windows Server® 2003 (R2) 環境でのみサポート。別添、JPI/ServerConductor/Biade Server Manager が必要です。 \*11: 詳細につきましてはお問い合わせください。 \*12: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*13: エネルギー消費効率 (EPC) は、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*14: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*15: ISO7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられる場合がありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時に FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*16: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版) のみサポート。 \*17: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版) のみサポート。 \*18: Linux OS については動作確認情報をご確認ください。 \*19: Linux サポートについては動作確認情報をご確認ください。 \*20: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。 \*21: 16GB を超える構成では AMD/Intel 64 版をご使用ください。 \*22: OS ハンドルモデルあり \*23: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*24: VMware サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*25: インストール代行サービスには対応していません。 \*26: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。 \*27: LAN のリンク速度 / デバイスは、ポートに設定。 \*28: Windows Server® 2008 (R2) / Windows Server® 2003 (R2) 環境でのみサポート。別添、JPI/ServerConductor/Biade Server Manager が必要です。 \*29: CPU X5680 搭載時において、冷却ファン (FAN が 6 つから 3 つ) が変更される場合があります。 \*30: CPU の周波数は、1GHz に制限されます。 \*31: 論理ドライブとしての最大容量。ただし OS をインストールする論理ドライブについては、OS が認識できる最大 2TB で LU(Logical Unit) 管理ユニット分割を行う必要があります。 \*32: L5630 搭載時は動的パワーキャッピング未サポート。 \*33: X5680 搭載時非サポート。 \*34: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2003 R2) インストール代行サービス付き) に対応します。 \*35: 省エネ法 (2011 年) 年度未達成 (100%未達) となります。 \*36: JPI/ServerConductor/Agent, \*37: JPI/ServerConductor/Advanced Agent) をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。 \*38: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte, 1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte, 1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上容量で、実容量は少なくなります。

HA8000/RS220 (FK1/JK1) システム装置 機器仕様

モデル名		RS220FK1 RAID5(SAS:日立製 RAID(HRA381)搭載行*)	RS220JK1 RAID5(SAS:日立製 RAID(HRA381)搭載行*)	
筐体タイプ		ラックサーバ [2U]		
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz)/E5503 (2GHz)		
	プロセッサ数 (コア数)	最小1 (インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz):6/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz):4/インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz):2) / 最大2 (インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz):12/インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz):8/インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz):4)		
	キャッシュメモリー	一次/1CPU	32KB+32KB/コア	
		二次/1CPU	256KB/コア	
メインバス (QPI*)	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz)/E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 12MB、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 4MB			
チップセット		インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz): 6.4GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 5.86GT/s、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 4.8GT/s		
メインメモリー	容量	最小: 1GB/最大: 96GB [ (最大 48GB/CPU) × 2 ]		
	スロット数	12 [ (6スロット/CPU) × 2 ]		
	サポートメモリー容量	1GB, 2GB, 4GB, 8GB		
	仕様 #22	ECC DDR3 1333 Registered DIMM / ECC LV-DDR3 1333 Registered DIMM SDCC x4/x8 Mirrored Channel Mode Lockstep mode Spare Channel Mode #2		
動作周波数 #23	インテル®Xeon®プロセッサ-X5670 (2.93GHz): 1333MHz、インテル®Xeon®プロセッサ-E5640 (2.66GHz)/E5620 (2.40GHz)/L5630 (2.13GHz): 1066MHz、インテル®Xeon®プロセッサ-E5503 (2GHz): 800MHz			
表示機能	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]		
	VRAM	32MB		
	表示解像度 (表示色) #3	640×480 ドット (1677万色)、800×600 ドット (1677万色)、1024×768 ドット (1677万色)、1280×1024 ドット (1677万色)		
ハードディスク (本体内部)	容量 #4#5	RAID0 最大 3.6TB [ (600GB×3) × 2 ]	RAID5 最大 2.4TB [ (300GB×4) × 2 ]	
	サポートHDD容量	146GB (73GB×2) ~ 2.4TB [ (600GB×3) × 2 ]		
	インタフェース	73GB, 146GB, 300GB, 450GB, 600GB		
	回転数	SAS 15,000r/min		
ホットプラグ/ホットスワップ	HDD: 10,000r/min(146GB/300GB)、15,000r/min(73GB/146GB)			
ディスクコントローラ	コントローラ	日立製 HRA381 [専用ICチップ]		
	インタフェース	SAS		
	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)		
	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/ECC)		
サポートRAIDレベル	RAID 0, 1, 5, 10, JBOD			
DVD-ROM	薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速 (SATA)			
拡張ベイ	3.5型ベイ (HDD専用ベイ)	6		
	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	-		
	5型ベイ (リムーバブル)	8		
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)		
PCIスロット	PCI-Express 2.0 <x8>:1 (LowProfile)、PCI-Express 2.0<x8>:2、PCI-Express 2.0<x4>:1 (LowProfile)、PCI-Express <x1>:1			
標準インタフェース	標準インタフェース	ディスプレイ (≒D-SUB15ピン)×1、シリアル (D-SUB9ピン)×1、USB6 (コンリニット/ディスプレイ/キーボード/マウス)×6		
	LAN	インテル製 82576EB×1 [オンボード/PCI]、Broadcom 社製 BCM5221×1 [イーサネット管理モジュール専用]		
	Wake On LAN機能	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×2 (RJ-45)、100BASE-TX×1 (RJ-45) [イーサネット管理モジュール専用] #7		
	TPM (BitLockerのみ) #9	サポート #8 TPM1.2		
外形寸法	485 (W) × 770 (D) × 87 (H) mm [突起物含む] 435 (W) × 710 (D) × 87 (H) mm [取付金具含まず]			
質量 (最大)	約 24.0kg (32.3kg) 約 22.4kg (28.5kg)			
電源	電圧	AC100V/AC200V±10% 50/60Hz		
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準: 1、電源ユニット (オプション) 搭載時: 2)		
冗長化電源	1 (標準) + 1 (オプション) (ホットプラグ対応)			
冗長FAN #24	サポート (ホットプラグ対応)			
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI1.5準拠 (IPMI2.0準拠*10)]			
電力制御	静的パワーキャッピング / 動的パワーキャッピング #25			
運用時消費電力 #11/最大消費電力	AC100V: 477W/706W, AC200V: 467W/681W AC100V: 438W/658W, AC200V: 430W/644W			
最大消費電流	AC100V: 8.3A, AC200V: 4.1A AC100V: 7.7A, AC200V: 3.8A			
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	区分	J		
エネルギー消費効率 #12	インテル®Xeon®プロセッサ-X5680: 0.87 / X5670: 0.98 / E5640: 1.52 / E5620: 1.69 / E5503: 3.80 #26 / L5630: 1.87			
VCCI基準 #13	クラスA 情報技術装置			
ENERGY STAR #	-			
騒音	65dB 以下 #14			
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと			
RoHS指令 製品含有化学物質管理	RoHS指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)			
インストールOS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (2500付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (500付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (2500付) #15 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (500付) #15 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) #16 #17 #18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) #16 #17			
サポートOS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SPなし/SP1) #19 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SPなし/SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) #16 #18 #20 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) #16 #20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) #16 #18 #20 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) #16 #20 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) #16 #17 #18 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) #16 #17 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) #16 #18 #20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) #16 #20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) #16 #18 #20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) #16 #20 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) #16 #18 #20 #27 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) #16 #20 #27 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) #16 #18 #20 #27 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) #16 #20 #27 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) #16 #18 #20 #27 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) #16 #20 #27			
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / HRA Utility (ディスプレイ管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール			
主な添付品 #21	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット			

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図を参照願います。 \*3: 使用するディスプレイやOSの制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4: ディスクアレイは、2.199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は2.199GBを超えないようご注意ください。 \*5: ディスクアレイ最大搭載時リザーブディスク取得不可。 \*6: USB2.0, Windows Server 2008(R2)およびWindows Server 2008(R2)のみサポート、サポートしていないUSB機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7: 10Mbpsでの通信は、非サポート (Management LAN のリンク速度/デュプレックスは、ポートに依存して設定) \*8: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート、別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*9: Windows Server 2008 R2, Windows Server 2008 環境のみサポート、USBを使用したBitLockerの認証モードは非サポート。 \*10: 詳細につきましてはお問合せください。 \*11: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*12: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*13: この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるものとして要求されることがあります。 \*14: ISO7779に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがあります。 \*15: Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 インストールサービス付き)にも対応します。なお、インストール対象OSインストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*16: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものではありません。 \*17: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*18: Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*19: Linux インストール作業代行サービスにも対応していません。 \*20: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。 \*21: ラックサーバ/サーバケースは別途購入が必要となります。 \*22: E5503はLV-DDR3 DIMM 非サポート \*23: X5670において、LV-DDR3 DIMM (2PC/2DIMM per Channel)時は動作周波数が1066MHzになります。 \*24: L5630搭載時は動的パワーキャッピング未サポート。 \*25: 省エネ法(2011年度)を未達成(100%未満)となります。 \*26: 省エネ法(2011年度)を未達成(100%未満)となります。 \*27: JPI/ServerConductor/Agent/JPI/ServerConductor/Advanced Agent)をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。 \*28: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS440 (AK1) システム装置 機器仕様

モデル名	RS440AK1 RAID5(SAS)	
筐体タイプ	ラックサーバ [4U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) / E7520 (1.86GHz)
	プロセッサ数 (コア数)	最小 2 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 16、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 12、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 8) / 最大 4 (インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 32、インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 24、インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 16)
	キャッシュメモリー	一次/1CPU 32KB+16KB/コア 二次/1CPU 256KB/コア 三次/1CPU 256KB/コア インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) : 24MB、 インテル®Xeon® プロセッサ X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) / E7520 (1.86GHz) : 18MB
	メインバス (QP 1*1)	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 6.4GT/s、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 4.8GT/s
チップセット	インテル社製 7500	
メインメモリー	容量	最小: 4GB / 最大: 512GB
	スロット数	標準 16 / 最大 64
	サポートメモリー容量	1GB、2GB、4GB、8GB
	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8、メモリーラック、お預金スロット機能*2
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 1066MHz、 インテル®Xeon® プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 800MHz
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプショナル]
	VRAM	32MB
ハードディスク (本体内部)	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)
	容量*4*5*24	RAID0 4.8TB (600GB×8) RAID5 最大 146GB (73GB×3) ~ 4.2TB (600GB×8)
	サポート HDD 容量	HDD: 73GB、146GB、300GB、450GB、600GB / SSD: 64GB
	インタフェース	HDD: SAS / SSD: SATA
ディスクコントローラ	回転数	HDD: 10,000r/min (146GB/300GB/450GB/600GB)、15,000r/min (73GB/146GB)
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用スロット]
	インタフェース	SAS2.0 (6G)
FDD	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)
	サポート RAID レベル	RAID0、1、5、6、10、JBOD
DVD-ROM *29	未サポート	
拡張ベイ	2.5型ベイ (HDD専用ベイ)	薄型 DVD-ROM: 8倍速/CD-ROM: 24倍速 (1DE)
	5型ベイ (リムーバブル)	8 (ホットプラグ、ホットスワップ対応)
	5型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROMにて1ベイ占有)
PCIスロット	PCI Express2.0(x8):4スロット [Hot Plug 対応]、 PCI Express2.0(x16):1スロット [Hot Plug 非対応]、PCI Express2.0(x4):3スロット [Hot Plug 非対応]、 PCI Express(x4):2スロット [Hot Plug 非対応]	
	標準インタフェース*24 ディスプレイ (ミニ D-SUB15ピン)x2、シリアル (D-SUB9ピン)x1、USBx5 (コンパニオン/デバイス/キーボード/マウス)にて1ポート占有)*6	
標準インタフェース	LAN	コントローラ インタフェース 1000BASE-T/1000BASE-TX/100BASE-Tx4 (RJ-45)
	Wake On LAN 機能	サポート*7
外形寸法	484(W)x770(D)x176(H)mm [突起物含む] 484(W)x704(D)x176(H)mm [突起物含まず]	
質量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)	
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz AC200V±10% 50/60Hz
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準: 2、冗長化電源オプション追加時: 最大 4)
冗長 FAN	冗長化電源 2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *24 サポート (ホットプラグ対応)	
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI2.0 準拠]*8	
運用時消費電力*9/最大消費電力	1,399W/1,646W	1,343W/1,580W
最大消費電流	18.5A	8.9A
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	区分	L
VCCI 基準*11	インテル®Xeon® プロセッサ E7540 : 2.26 / E7520 : 3.41 *30	
ENERGY STAR®	クラス A 情報技術装置	
騒音	60dB 以下*12	
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと	
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)	
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *13 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *13 / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *14 / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) (5CAL 付) *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *15 *16 *17 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *15 *16 *17	
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *19 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86) *15 *17 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *15 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *15 *16 *17 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *15 *16 *28 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) *15 *17 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) *15 *17 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *15 *27 *28 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) *15 *17 *27 *28 *31 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *15 *27 *28 *31 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) *15 *17 *27 *28 *31 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *15 *27 *28 *31 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *15 *17 *27 *28 *31 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *15 *27 *28 *31 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 2 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 4.0 Update 3 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 4 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 4.1 Update 1 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 1 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 2 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.0 Update 3 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 1 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 2 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 3 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 4 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 5 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 6 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 7 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 8 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 9 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 10 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 11 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 12 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 13 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 14 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 15 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 16 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 17 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 18 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 19 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 20 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 21 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 22 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 23 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 24 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 25 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 26 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 27 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 28 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 29 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 30 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 31 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 32 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 33 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 34 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 35 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 36 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 37 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 38 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 39 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 40 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 41 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 42 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 43 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 44 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 45 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 46 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 47 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 48 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 49 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 50 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 51 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 52 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 53 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 54 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 55 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 56 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 57 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 58 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 59 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 60 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 61 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 62 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 63 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 64 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 65 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 66 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 67 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 68 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 69 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 70 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 71 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 72 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 73 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 74 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 75 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 76 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 77 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 78 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 79 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 80 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 81 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 82 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 83 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 84 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 85 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 86 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 87 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 88 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 89 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 90 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 91 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 92 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 93 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 94 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 95 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 96 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 97 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 98 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 99 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 100 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 101 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 102 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 103 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 104 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 105 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 106 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 107 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 108 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 109 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 110 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 111 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 112 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 113 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 114 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 115 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 116 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 117 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 118 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 119 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 120 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 121 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 122 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 123 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 124 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 125 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 126 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 127 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 128 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 129 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 130 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 131 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 132 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 133 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 134 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 135 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 136 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 137 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 138 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 139 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 140 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 141 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 142 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 143 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 144 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 145 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 146 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 147 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 148 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 149 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 150 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 151 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 152 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 153 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 154 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 155 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 156 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 157 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 158 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 159 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 160 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 161 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 162 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 163 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 164 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 165 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 166 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 167 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 168 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 169 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 170 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 171 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 172 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 173 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 174 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 175 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 176 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 177 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 178 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 179 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 180 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 181 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 182 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 183 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 184 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 185 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 186 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 187 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 188 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 189 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 190 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 191 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 192 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 193 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 194 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 195 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 196 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 197 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 198 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 199 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 200 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 201 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 202 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 203 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 204 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 205 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 206 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 207 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 208 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 209 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 210 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 211 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 212 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 213 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 214 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 215 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 216 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 217 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 218 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 219 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 220 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 221 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 222 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 223 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 224 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 225 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 226 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 227 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 228 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 229 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 230 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 231 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 232 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 233 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 234 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 235 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 236 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 237 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 238 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 239 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 240 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 241 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 242 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 243 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 244 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 245 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 246 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 247 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 248 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 249 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 250 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 251 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 252 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 253 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 254 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 255 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 256 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 257 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 258 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 259 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 260 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 261 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 262 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 263 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 264 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 265 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 266 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 267 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 268 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 269 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 270 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 271 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 272 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 273 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 274 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 275 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 276 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 277 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 278 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 279 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 280 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 281 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 282 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 283 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 284 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 285 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 286 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 287 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 288 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 289 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 290 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 291 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 292 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 293 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 294 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 295 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 296 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 297 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 298 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 299 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 300 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 301 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 302 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 303 *18 *22 *25 *26 / VMware vSphere® ESX 5.1 Update 30	

HA8000/RS440 (BK1) システム装置 機器仕様

モデル名	RS440BK1 RAID5(SAS: 日立製 RAID (HRA381) 搭載型*)	
筐体タイプ	ラックサーバ [4U]	
CPU	周波数	インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) / E7520 (1.86GHz)
	プロセッサ数 (コア数)	最小 2 (インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 16、インテル®Xeon®プロセッサ E7540 (2GHz) : 12、インテル®Xeon®プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 8) / 最大 4 (インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) : 32、インテル®Xeon®プロセッサ E7540 (2GHz) : 24、インテル®Xeon®プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 16)
	キャッシュメモリー	一次/1CPU 二次/1CPU 三次/1CPU 32KB+16KB/コア 256KB/コア インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) : 24MB、 インテル®Xeon®プロセッサ X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) / E7520 (1.86GHz) : 18MB
	メインバス (QP 1*1)	インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2 GHz) : 6.4GT/s、 インテル®Xeon®プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 4.8GT/s
チップセット	インテル社製 7500	
メインメモリー	容量	最小: 4GB / 最大: 512GB
	スロット数	標準 16 / 最大 64
	サポートメモリー容量	1GB、2GB、4GB、8GB
	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8、メモリーラック、ウェアライズメモリー機能*2
表示機能	動作周波数	インテル®Xeon®プロセッサ X7560 (2.26GHz) / X7550 (2GHz) / E7540 (2GHz) : 1066MHz、 インテル®Xeon®プロセッサ E7520 (1.86GHz) : 800MHz
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]
ハードディスク (本体内蔵)	VRAM	32MB
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色)、800×600 ドット (1677 万色)、1024×768 ドット (1677 万色)、1280×1024 ドット (1677 万色)
ディスクコントローラ	容量*4*5	RAID0 最大 4.8TB [(600GB×2)×4] RAID5 292GB [(146GB×3)~3.6TB [(600GB×4)×2]
	サポート HDD 容量	146GB、300GB、450GB、600GB
	インタフェース	SAS
	回転数	10,000r/min
FDD	ホットプラグ/ホットスベア	ホットプラグ/ホットスベア可能
	コントローラ	日立製 HRA381 [専用スロット]
	インタフェース	SAS
	チャンネル数	8 本 (HDD1 台/本)
DVD-ROM *23	キャッシュ容量	256MB (SDRAM/EGC)
	サポート RAID レベル	RAID0、1、5、10、JBOD
拡張ベイ	未サポート	
	2.5 型ベイ (HDD 専用ベイ)	薄型 DVD-ROM : 8 倍速/GD-ROM : 24 倍速 (IDE) 8 (ホットプラグ、ホットスベア対応)
PCI スロット	5 型ベイ (リムーバブル)	1
	5 型ベイ (薄型)	1 (DVD-ROM にて 1 ベイ占有)
標準インタフェース	標準インタフェース*21	PCI Express 2.0×8 : 4 スロット [Hot Plug 対応]、 PCI Express 2.0×16 : 1 スロット [Hot Plug 非対応]、PCI Express 2.0×4 : 3 スロット [Hot Plug 非対応]、 PCI Express×4 : 2 スロット [Hot Plug 非対応]
	LAN	ディスプレイ (ミニ D-SUB15 ピン)×2、シリアル (D-SUB9 ピン)×1、USB×5 (コンパニオンデバイス、キーボードユニットにて 1 本ずつ占有)*6 インテル社製 82576NS×2 [オンボード/PCI] 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T×4 (RJ-45)
外形寸法	重量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)
	電源	AC100V±10% 50/60Hz
電源	電圧	AC200V±10% 50/60Hz
	コンセント形状 (本数)	接地型 2 極差込コンセント (標準 : 2、冗長化電源オプション追加時 : 最大 4)
冗長 FAN	冗長化電源	2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *19
	ベースボード管理モジュール (BMC)	サポート (ホットプラグ対応)
運用時消費電力*9/最大消費電力	運用時消費電力*9/最大消費電力	あり [IPMI2.0 準拠]*8
	最大消費電流	1.392W/1.642W 18.5A 1.340W/1.576W 8.9A
VCCI 基準 *11	省エネ法 (2011 年度) に基づく表示	区分 エネルギー消費効率 *10 インテル®Xeon®プロセッサ E7540 : 2.26 / E7520 : 3.41 *24
	ENERGY STAR®	クラス A 情報技術装置
騒音	騒音	60dB 以下*12
	温度/湿度条件 (非動作時)	温度 : 10~35℃ (0~40℃) / 湿度 : 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと
RoHS 指令	RoHS 指令	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)
	インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付)*13 / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) (5CAL 付)*13 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86)*14*15*16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64)*14*15
サポート OS	サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1)*17 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V® 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V® 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (x86)*14*16*21*22 / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64)*14*21*22 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86)*14*16*21*22 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64)*14*21*22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86)*14*16*21*22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64)*14*21*22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86)*14*16*21*22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64)*14*21*22 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86)*14*16*21*22*25 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64)*14*21*22*25 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86)*14*16*21*22*25 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64)*14*21*22*25 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86)*14*16*21*22*25 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64)*14*21*22*25
	主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 SystemInstaller (簡易セットアップツール) / HRA Utility (ディスクレイ管理ツール) / ハードウェア保守エージェント / システム情報採取キット
主な添付品 *18	電源ケーブル、取扱説明書、HA8000 SystemInstaller CD-ROM、ラックマウントキット	

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によって本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照願います。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4: ディスクレイは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。超えてしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクレイ最大搭載時リザーブディスク取得不可。 \*6: USB2.0、Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: 詳細につきましてはお問合せください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能 (GTOPS) で除したものです。 \*11: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: ISO7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きくなり感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合には、環境や場所に十分ご注意ください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数を制御しているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*13: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 インストール代行サービス付) にて対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*14: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報は (V/F) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.com/jp/linux/> \*15: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*16: メモリメモリーが 16GB までの構成をサポートします。 \*17: OS バンドルモデルあり \*18: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されておりません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス収納ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*19: 装置前面のディスプレイ I/F および、前面の USB I/F へのキーボード/マウスの接続は未サポート。 \*20: Linux サポートサービスの条件を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 \*21: OS バンドルモデルあり \*22: 搭載プロセッサ数に応じて 2 ソケット用または 4 ソケット用の Linux サポートサービスを契約してください。 \*23: 本デバイスは各種メディアの書き込み機能を有していますが、本装置ではそれら書き込み機能を非サポートとしています。 \*24: X7560、X7550 搭載モデルは、省エネ法 (2011 年度規定) の規定対象外です。 \*25: JPI/ServerConductor/Agent、JPI/ServerConductor/Advanced Agent をお使いの場合は、対応バージョンをご確認ください。●ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000Byte、1GB=1,000Byte 換算値です。1TB=1,024Byte、1GB=1,024Byte 換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。

HA8000/RS440 (CK1) システム装置 機器仕様

		RS440CK1 RAID5(SAS)	ENERGY STAR 適合モデル
モデル名	ラックサーバ [4 U]		
筐体タイプ	インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz)		
CPU	周波数	標準 4 (インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 24)	
	プロセッサ数 (コア数)	32KB+16KB/コア	
	キャッシュメモリー	256KB/コア	
	メインバス (QPI*)	インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 18MB インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 6.4GT/s	
チップセット	インテル製 7500		
メインメモリー	容量	最小: 8GB/最大: 128GB	
	スロット数	標準 16/最大 64	
	サポートメモリー容量	2GB	
表示機能	仕様	ECC DDR3 1066 Registered DIMM SDDC x4/x8, メモリマラゲ, 仮想メモリー機能*2	
	動作周波数	インテル®Xeon® プロセッサ E7540 (2GHz) : 1066MHz	
	アクセラレータ	ServerEngines Pilot2 [オプション]	
ハードディスク (本体内蔵)	VRAM	32MB	
	表示解像度 (表示色) *3	640×480 ドット (1677 万色), 800×600 ドット (1677 万色), 1024×768 ドット (1677 万色), 1280×1024 ドット (1677 万色)	
ディスクコントローラ	容量*4*5	RAID0	最大 1168GB (146GB×8)
		RAID5	最大 1022GB (146GB×8)
	サポート HDD 容量	146GB	
	インタフェース	SAS	
FDD	回転数	10,000r/min	
	ホットプラグ/ホットスワップ	ホットプラグ/ホットスワップ可能	
	コントローラ	LSI 社製 MegaRAID SAS 2108 [専用アダプター]	
	インタフェース	SAS2.0 (6G)	
拡張ベイ	チャンネル数	8ポート (HDD1台/ポート)	
	キャッシュ容量	512MB (SDRAM/ECC)	
	サポート RAID レベル	RAID0, 1, 5, 6, 10, JBOD	
	未サポート		
PCIスロット	標準インタフェース*21	PCI Express2.0(x8):4スロット [Hot Plug 対応], PCI Express2.0(x16):1スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express2.0(x4):3スロット [Hot Plug 非対応], PCI Express(x4):2スロット [Hot Plug 非対応]	
	標準インタフェース	ディスプレイ (ミニD-SUB15ピン)x2, シリアル (D-SUB9ピン)x1, USBx5 (コンパニオン/ディスプレイ/キーボード/ネットワーク)にて1ポート占有)*6	
	LAN	インテル製 82576NS x2 [オンボード/PCI] 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T x4 (RJ-45)	
外形寸法	484(W)x770(D)x176(H)mm [突起物含む] 484(W)x704(D)x176(H)mm [突起物含まず]		
質量 (最大)	約 41.3kg (54.3kg)		
電源	電圧	AC100V±10% 50/60Hz AC200V±10% 50/60Hz	
	コンセント形状 (本数)	接地型 2極差込コンセント (標準: 2, 冗長化電源オプション追加時: 最大 4)	
	冗長化電源	2 (標準) + 2 (オプション) (ホットプラグ対応) *20	
冗長 FAN	サポート (ホットプラグ対応)		
ベースボード管理モジュール (BMC)	あり [IPMI2.0 準拠]*8]		
運用時消費電力*9/最大消費電力	1,296W/1,415W 1,235W/1,351W		
最大消費電流	15.9A 7.6A		
省エネ法 (2011年度) に基づく表示	区分	対象外*25	
ENERGY STAR®	エネルギー消費効率*10	対象外*25	
VCCI 準拠*11	クラス A 情報技術装置		
ENERGY STAR®	適合		
騒音	60dB 以下*12		
温度/湿度条件 (非動作時)	温度: 10~35°C (0~40°C) / 湿度: 20~80% (10~90%) 但し結露しないこと		
RoHS 指令 製品含有化学物質管理	RoHS 指令で規定される特定有害物質の使用制限に対応 (外付けオプションについては、構成ガイド オプション一覧表を参照)		
インストール OS	Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (25CAL 付) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (5CAL 付) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *13 / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) (25CAL 付) *14 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (x86) *15 *16 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 Advanced Platform (AMD/Intel 64) *15 *16		
サポート OS	Windows Server® 2008 R2 Datacenter 日本語版 (SP なし / SP1) *18 / Windows Server® 2008 R2 Enterprise 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版 (SP なし / SP1) / Windows Server® 2008 Datacenter 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Standard without Hyper-V™ 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2008 Enterprise 32-bit 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition 日本語版 (SP2) / Red Hat Enterprise Linux 5.9 (AMD/Intel 64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.6 (AMD/Intel 64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (x86) *15 *16 *17 *23 / Red Hat Enterprise Linux 5.4 (AMD/Intel 64) *15 *16 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (32-bit x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.1 (64-bit x86_64) *15 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (32-bit x86) *15 *17 *22 *23 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.2 (64-bit x86_64) *15 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (32-bit x86) *15 *17 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.4 (64-bit x86_64) *15 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (32-bit x86) *15 *17 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.5 (64-bit x86_64) *15 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (32-bit x86) *15 *17 *22 *23 *26 / Red Hat Enterprise Linux Server 6.6 (64-bit x86_64) *15 *22 *23 *26		
主な添付ソフトウェア	JPI/ServerConductor/Agent [Windows 版] (サーバ管理ツール) / HA8000 System Installer (簡易セットアップツール) / MegaRAID Storage Manager (ディスクレイアウト管理ツール) / ハードウェア保護エージェント/システム情報採取ツール		
主な添付品 *19	電源ケーブル, 取扱説明書, HA8000 System Installer CD-ROM, ラックマウントキット		

\*1: QuickPath Interconnect の略 \*2: メモリ構成によっては本機能は使用できない場合があります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 \*3: 使用するディスプレイや OS の制限などにより、実際に設定できる解像度、表示色が異なる場合があります。 \*4: ディスクレイアウトは、2.199GB を超える容量を設定できますが、OS をインストールする論理ドライブの容量は 2.199GB を超えないようにご注意ください。超過してしまった場合、OS からパーティションが作成できなくなります。 \*5: ディスクレイアウト最大搭載時リザーブディスク取付不可。 \*6: USB2.0。Windows Server® 2008(R2)および Windows Server® 2003(R2)のみサポート。サポートしていない USB 機器を接続した場合、システム装置の動作に影響をおよぼす可能性があります。 \*7: Windows Server 2008(R2)/Windows Server 2003(R2)環境でのみサポート。別途、JPI/ServerConductor/Blade Server Manager が必要です。 \*8: 詳細につきましてはお問合せください。 \*9: 通常運用時の消費電力の目安です。 \*10: エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。 \*11: この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 \*12: ISO7779 に準拠した弊社測定値。専用室への設置をお勧めします。設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、一般事務室に設置する場合は、環境や場所十分に注意の上、導入してください。本装置においては、装置内部温度によって FAN の回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を継続した場合や、FAN が 1 つ故障した場合には本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリブート時にも FAN 回転数が一時的に最大になるため、本基準値を超えることがあります。 \*13: Windows Server® 2008 R2 (Windows Server® 2008 インストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*14: Windows Server® 2008 (Windows Server® 2003 R2 インストール代行サービス付き)にて対応します。なお、インストール対象 OS インストールメディア、プロダクトキーをお持ちでない場合は購入できません。 \*15: Linux OS に関しては動作確認情報を公開するものであり、全ての動作を保証するものではありません。動作確認情報 (は) ホームページにてご確認ください。URL: <http://www.hitachi.co.jp/linux/> \*16: Linux サポートサービス契約を前提条件としてサポートします。また Linux インストール作業代行サービスにも対応しています。 \*17: メインメモリーが 16GB までの構成をサポートします。また、コア数は 32 コアまでの構成をサポートします (ハイパースレッディング/テクノロジ機能有効の場合も含む)。これらの条件を超える構成では AMD/Intel64 版をご使用ください。 \*18: OS バンドルモデルあり \*19: ラックサーバにはキーボード、マウスは添付されていません。コンソール切替ユニット、キーボード/マウス接続ユニット等オプションの別途購入が必要となります。 \*20: 装置前面のディスプレイ I/F および、前面の USB I/F へのキーボード/マウスの接続は未サポート。 \*21: Linux サポートサービスの契約を前提条件としてサポートします。ただし、Linux インストール作業代行サービスには対応していません。 \*22: 搭載プロセッサ数に応じて 2 ソケット用または 4 ソケット用の Linux サポートサービスを選択してください。 \*23: 本モデルは各種メディアの書き込み機能を非サポートとしていますが、本装置ではそれら書き込み機能を非サポートとして提供しています。 \*24: 本モデルは省エネ法 (2011 年度規定) の規定対象外です。 \*25: JPI/ServerConductor/Agent, JPI/ServerConductor/Advanced Agent をお使いの場合、本装置は対応バージョンをご確認ください。 \*26: ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000\*Byte、1GB=1,000\*Byte 換算値です。1TB=1,024\*Byte、1GB=1,024\*Byte 換算のものとは表記上容量でも、実容量は少なくなります。